第1章

都市マスタープランの 策定にあたって

1 鈴鹿市都市マスタープランの目的

都市マスタープランは、都市計画法第18条の2に規定された「市町村の都市計画に関する基本的な方針」で、長期的な視点に立ち市町村が策定するものです。この「市町村の都市計画に関する基本的な方針」に基づき、実際の法規制や事業が検討、計画され、都市づくりが進められます。

そこで、鈴鹿市では、「鈴鹿市総合計画2031（以下「総合計画」といいます。）」にある将来都市像を実現することを目的に「鈴鹿市都市マスタープラン」を策定します。

2 鈴鹿市都市マスタープランの位置づけ

「鈴鹿市都市マスタープラン」は、概ね20年後の都市の将来像を展望しながら上位計画である「総合計画」に即した内容で定めます。

また、都市計画法第6条の2に基づき三重県が定める「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（以下「三重県都市計画区域マスタープラン」といいます。）」（目標年度：2030（令和12）年度）とも整合を図り策定し、分野別計画とも連携を図りながら都市づくりを進めます。

なお、「鈴鹿市都市マスタープラン」は、都市計画区域外も含む鈴鹿市全域を対象とします。

図 都市マスタープランの位置づけ

鈴鹿市まちづくり基本条例
第9条（4つの視点）

■健康に暮らすことのできるまち	■地域コミュニティが充実し、豊かな人間関係が育まれるまち	■安全及び安心を実感できるまち	■互いの文化的違いを認め合う多文化共生のまち
-----------------	------------------------------	-----------------	------------------------

鈴鹿市総合計画 2031

将来都市像

ひとがつながり DXで未来を拓く
#最高に住みやすいまち鈴鹿

分野別 ビジョン	<ul style="list-style-type: none"> ①子どもが輝き 人と文化を育むまち ②健やかに いきいきと暮らせるまち ③生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち ④自然と調和し 快適な都市環境を未来へつなぐまち ⑤持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち ⑥みんなで支える 自分らしく生きるまち
目指す 都市空間	<ul style="list-style-type: none"> ①災害に強い都市空間 ②地域の魅力があふれる都市空間 ③誰もが暮らしやすい都市空間 ④活力を生み出す都市空間

鈴鹿市都市マスタープラン

第1章 都市マスタープランの策定にあたって

第2章 基本理念と将来都市構造

課題整理 → ・都市づくりにおける基本理念
・都市づくりのテーマと視点 → 将来都市構造 ←

第3章 土地利用方針とテーマ別都市づくりの方針

テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ①活力ある都市づくり ②防災・減災の都市づくり ③コンパクトで住みよい都市づくり ④モビリティの高い都市づくり ⑤水と緑、景観の都市づくり 	視点	<ul style="list-style-type: none"> ①地域協働による取組 ②SDGs による取組
------------	---	-----------	---

土地利用方針 ←

第4章 都市づくりの実現に向けて

①土地利用・市街地整備	②道路整備	③公園・緑地整備	④河川・下水道整備
-------------	-------	----------	-----------

図 総合計画と鈴鹿市都市マスタープランの関係

3 鈴鹿市都市マスタープランの構成と役割

「鈴鹿市都市マスタープラン」は、全体構想と地域別構想により構成し、それぞれ以下のような役割を担います。

全体構想

- ・ 将来都市像を市民と共有します。
- ・ 将来都市像実現に向けて、本市が抱える課題を明確にします。
- ・ 課題の解決に向けた都市づくりの方向性を定めます。
- ・ 本市の都市計画の長期的な基本方針を示し、土地利用や道路、公園、市街地開発事業等の個別の都市計画に反映していきます。

地域別構想

- ・ 地域独自の課題に応じた「地域別都市づくりの方針」を示すものです。

「鈴鹿市都市マスタープラン」の全体構想は、総合計画が目指す将来都市像の実現に向けて、「都市づくりの課題整理」から導かれた「都市づくりの方向性」である「5つのテーマ」と「2つの視点」を「基本理念」とし、この「基本理念」から「将来都市構造」を導いています。この「将来都市構造」を具現化するために「5つのテーマ」ごとに「都市づくりの方針」を設定し、それらを重ねあわせて「土地利用方針」を定めます。

また、「テーマ別都市づくりの方針」と「土地利用方針」を実現するための方策として「都市づくりの実現に向けて（都市整備の方針）」を示します。

地域別構想は、全体構想における「テーマ別都市づくりの方針」等を踏まえ、地域別に都市づくりの方針を示すものです。本市においては、各地域で地域計画が策定されており、その地域計画に都市づくりの方針について地域と検討し定めることに取り組みます。

図 鈴鹿市都市マスタープランの構成

4 鈴鹿市都市マスタープランの見直し

「鈴鹿市都市マスタープラン」は、概ね20年後の都市の将来像を展望した長期的なビジョンです。ただし、社会情勢の変化等の状況によって、必要に応じて「鈴鹿市都市マスタープラン」の見直しを行います。

また、上位計画である「総合計画」が改定される時期には、「総合計画」におけるまちづくりの方向性と整合を図るために、「鈴鹿市都市マスタープラン」の見直しを行います。

図 鈴鹿市都市マスタープランの見直し時期